



キッチンの手前には、空いた時間にさっとデスクワークができる造作のカウンターテーブルを設置。明るく広く、家事の動線も快適になって奥さまも大満足!

時間の「質」が大きく変化!
今の暮らしを支える家に

奥さまの両親もまと同居しているNさん夫婦。もともとこの場所におばあさまの家が建っていました。当初はリフォームの検討から動き出したそう。「かつての祖母の家にはリビングベースがなかったので、食事をたらすぐに寝室に移動してました。同居するにはフレイバーを保ちにくく間取りで、今の生活に不便を感じる部分が多いたんす。」リフォームだとコストが膨らみそうだったので、最終的に建替えることにしまして」と奥さま。茶道と華道を極める祖母さんに「マッチするよ」と新築でも和モダンの家のしようど、「吉木」と「風のくら」のモデル住宅を見たとき、木の佇まいに惹かれてその場で決めました。スタッフの方にお話ししたら、木造りの家魅力を十分に教えてくれた庭を活かせると確信したことも、同社に決めた理由の一つだったそ�だ。



風情あふれる庭を生かすように、随所に天然の御影石を敷き詰めて、自然と調和するアプローチに仕上げた



玄関には叔母さまが生けた花を飾るスペースを確保。高伝差を軽減する二段窓を取り入れ、ショーケース風の造作も造りし、旅館のような古風な雰囲気を演出



ゆったりとくつろげるダイニング&リビングがでて、団らの時間が持てるようになれた。新しい家にはみ出でて、ご主人は絶対という軽かな楽しみが生まれ、暮らしの充実度がアップ